

エネルギー供給温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	JPエネルギー株式会社				
代表者名	氏名	山本 健之	役職名	代表取締役	
主たる事務所の所在地	愛知県名古屋市中村区名駅四丁目6番23号				
事業者の区分	☒	条例施行規則第15条第2項に該当する小売電気事業者			
	☐	その他の事業者			
主たる事業の概要	弊社は、主に中小企業、店舗など個人事業主向けの低圧電力の小売を目的とした電力事業を実施しています。 法人・個人宅問わずに安定したエネルギーを低価格で供給するため、それぞれに特化したサービス、料金プランをご用意しております。				
		基準年度実績	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
電力供給量 (総量)	千kWh	19,692	15,724		
電力供給量 (長野県)	千kWh	466	409		

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022	年度	計画期間	2023	年度～	2025	年度
報告対象年度	2023	年度					

3 公表方法等

☐	ホームページ	問い合わせがあれば適宜公開 【TEL：052-559-5492】
☐	印刷物の閲覧 (閲覧場所・時間等)	
☒	その他	

4 エネルギーの供給に係る地球温暖化対策のための基本方針

再生可能エネルギーや廃棄物発電からの調達を積極的に考えております。

5 エネルギー供給温暖化対策計画の推進に係る体制

本社・新電力推進事業課にて推進

6 供給するエネルギーの製造等に伴い排出される二酸化炭素の量の削減に関する目標等

基準年度	基礎排出係数	0.000469	t-CO ₂ /kWh
	調整後排出係数	0.000526	t-CO ₂ /kWh
目標年度	目標排出係数	0.000460	t-CO ₂ /kWh
2025年度	目標削減率	1.91	%
目標設定に関する説明	再生可能エネルギーからの調達を推進し、二酸化炭素の排出係数の低減を目指します。		
第一年度	基礎排出係数	0.000512	t-CO ₂ /kWh
	調整後排出係数	0.000601	t-CO ₂ /kWh
2023年度	削減率	-9.17	%
	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO ₂ 量	8.050	千t-CO ₂
排出係数等の増減理由	2022年度実績の自社の排出係数が低かったが、2023年度の調達先の排出係数が相対的に係数が高かったため、基礎排出係数が2022年度より高くなりました。		
第二年度	基礎排出係数		t-CO ₂ /kWh
	調整後排出係数		t-CO ₂ /kWh
2024年度	削減率		%
	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO ₂ 量		千t-CO ₂
排出係数等の増減理由			
第三年度	基礎排出係数		t-CO ₂ /kWh
	調整後排出係数		t-CO ₂ /kWh
2025年度	削減率		%
	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO ₂ 量		千t-CO ₂
排出係数等の増減理由			

(様式第 1 号)

7 上記 6 の目標を達成するための措置

削減に向けた対策として、再生可能エネルギーの調達を視野に入れております。市場調達以外の電源確保を直近の課題に検討を続ける方針です。

8 調達する電気の電源構成に関する見通しと実績

区分		調達する電気の電源構成の割合（W・h比）									
基準年度	石炭火力	0	%	原子力	0	%	再生可能エネルギー源 （水力及びFIT電気を除く）		0	%	
	LNG火力	0	%	水力	0	%	卸電力取引所 ^{※3}		92	%	
2022 年度	石油火力	0	%	FIT電気 ^{※2}	0	%	その他（	他社から卸売を受け、 発電所の特定ができない電気	）	8.5	%
最終年度 における 見通し ^{※1}	石炭火力	0	%	原子力	0	%	再生可能エネルギー源 （水力及びFIT電気を除く）		0	%	
	LNG火力	0	%	水力	0	%	卸電力取引所 ^{※3}		90	%	
2025 年度	石油火力	0	%	FIT電気 ^{※2}	0	%	その他（	他社から卸売を受け、 発電所の特定ができない電気	）	10	%
第一年度	石炭火力		%	原子力		%	再生可能エネルギー源 （水力及びFIT電気を除く）			%	
	LNG火力		%	水力		%	卸電力取引所 ^{※3}		95	%	
2023 年度	石油火力		%	FIT電気 ^{※2}		%	その他（	他社から卸売を受け、 発電所の特定ができない電気	）	5	%
第二年度	石炭火力		%	原子力		%	再生可能エネルギー源 （水力及びFIT電気を除く）			%	
	LNG火力		%	水力		%	卸電力取引所 ^{※3}			%	
2024 年度	石油火力		%	FIT電気 ^{※2}		%	その他（		）		%
第三年度	石炭火力		%	原子力		%	再生可能エネルギー源 （水力及びFIT電気を除く）			%	
	LNG火力		%	水力		%	卸電力取引所 ^{※3}			%	
2025 年度	石油火力		%	FIT電気 ^{※2}		%	その他（		）		%
備考											

※1 「最終年度における見通し」欄には、基準年度時点における事業者の電気の調達計画等の見通しに基づき、特定期間の最終年度を算定期間とする電源構成の概算の見込み割合を記載する。

※2 「FIT電気」とは、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく認定施設から買い取られた電気で、その調達費用の一部が全電気利用者が負担する賦課金により賄われている電気を指す。

※3 「卸電力取引所」とは、電力の卸取引を行う取引所であって、電気事業法第97条第 1 項に規定される指定を受けた卸電力取引所を指す。

(様式第 1 号)

9の1 再生可能エネルギー源により発電された電気の調達量に関する見通しと実績

区分	調達量				再生可能エネルギー源の種類（内訳）				
					電源	種類別調達量			
	県内分		再生可能エネルギー電気（FIT電気を除く）			FIT電気			
基準年度	0	千kWh	0	千kWh	太陽光	0	千kWh	0	千kWh
					風力	0	千kWh	0	千kWh
					水力	0	千kWh	0	千kWh
					バイオマス	0	千kWh	0	千kWh
					その他 ()	0	千kWh	0	千kWh
2022 年度									
最終年度 における 見通し	極力活用	千kWh	極力活用	千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他 ()		千kWh		千kWh
2025 年度									
第一年度	0	千kWh	0	千kWh	太陽光	0	千kWh	0	千kWh
					風力	0	千kWh	0	千kWh
					水力	0	千kWh	0	千kWh
					バイオマス	0	千kWh	0	千kWh
					その他 ()	0	千kWh	0	千kWh
2023 年度									
第二年度		千kWh		千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他 ()		千kWh		千kWh
2024 年度									
第三年度		千kWh		千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他 ()		千kWh		千kWh
2025 年度									
備考									

(様式第 1 号)

9 の 2 再生可能エネルギーの普及・供給拡大に関する取組

市場からの調達に頼らず、再生可能エネルギーの電源調達の導入を検討しております。

1 0 エネルギーの供給に係る温室効果ガス排出の量の削減の研究と取組

なし。

1 1 需要家の省エネルギー対策の推進に関する取組

区分	実施内容
高 効 率 機 器 の 進 普 及 促 進	
家 庭 ・ 事 業 者 の 省 エ ネ ル ギ ー 対 策 へ の 協 力	
そ の 他	インターネットを通じて電気使用量の見える化を行い、省エネ意識を持ってもらうように働きかけていきます。

※ 需要家に対して節電や省エネを誘導する料金体系を導入している場合は、「その他」に記載する。

(様式第1号)

12の1 地域との連携に関する取組の実施状況

基準年度までに 実施した内容	基準年度までに地域との連携に関する取組は実施しておりません。
第一年度実績	特になし
第二年度実績	
第三年度実績	

12の2 その他、温暖化対策に関する取組の実施状況

区分	実施内容
基準年度までに 実施した対策	夏はクールビズ、冬はウォームビズを実施しております。
第一年度実績	夏はクールビズ、冬はウォームビズを実施しております。
第二年度実績	
第三年度実績	

1 3 自由記載欄

--